第４期奈良県がん対策推進計画　分野別施策（案）

資料７

分野	#	再掲	指標	個別施策
全体目標　がんにならない、がんになっても安心できる奈良県				
最終アウトカム指標	00001		がん75歳未満年齢調整死亡率	
	00002		これまで受けた治療に納得していると回答のあった患者の割合	
	00003		現在自分らしい日常生活を送れていると感じる患者の割合	
	00004		現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合（参考値）	
1　がん予防				
分野別アウトカム指標	10001		がん年齢調整罹患率	
	10002		生活習慣の中でがん予防に効果があると回答した人の割合　禁煙	
	10003		生活習慣の中でがん予防に効果があると回答した人の割合　適度な運動	
	10004		生活習慣の中でがん予防に効果があると回答した人の割合　塩分摂取量を減らす	
	10005		生活習慣の中でがん予防に効果があると回答した人の割合　過度な飲酒をしない	
	10006		生活習慣の中でがん予防に効果があると回答した人の割合　感染症予防	
たばこ対策の充実				①市町村が主体となった普及啓発の推進 ・企業や団体等と連携した普及啓発 ・各種保健事業を活用し、禁煙支援及び受動喫煙に対する普及啓発 ・広報紙、ホームページ・SNS等を活用した情報発信 ・エビデンスに基づいた、たばこ対策の推進 ②禁煙支援体制の整備・充実 ・市町村・医療機関・事務所等での禁煙支援リーフレットの活用の拡大 ・禁煙支援者の相談技術向上のための研修会の開催 ・禁煙支援協力薬局の設置・普及 ・ホームページ等を活用した禁煙支援医療機関・禁煙支援医療機関の情報提供 ③禁煙支援の推進 ・市町村たばこ対策分析評価の実施 ・住民や従業員を対象とした禁煙のスタートを支援する講習会の開催 ・市町村の検診等での禁煙指導の実施 ・妊産婦を含めた女性を対象とした禁煙支援の実施 ④20歳未満の者の喫煙防止対策の強化 ・20歳未満の者の禁煙支援相談窓口の設置・普及 ・学校・教育委員会と連携した喫煙防止教育の充実 ⑤受動喫煙防止対策の推進 ・市町村庁舎等の禁煙化状況調査の実施、現状の把握 ・各保健所に相談窓口を設置 ・健康増進法についての普及啓発及び相談・義務違反対応 ・国の動向を注視し、情報収集を行う
アウトプット指標	11101		個別支援または集団支援を実施している市町村数	
	11102		禁煙支援協力薬局数	
	11103		ニコチン依存症管理料算定医療機関数	
	11104		禁煙スタートアップ講習会の実施回数	
	11105		教職員向けの喫煙防止教育研修会の参加者数	
中間アウトカム指標	11201		喫煙率　全体	
	11202		喫煙率　男性	
	11203		喫煙率　女性	
	11204		妊婦喫煙率	
	11205		禁煙支援協力薬局の相談実績数	
	11206		ニコチン依存症管理料を算定する患者数 ※人口10万単位で換算	
	11207		受動喫煙にあう人の割合　行政機関	
	11208		受動喫煙にあう人の割合　医療機関	
	11209		受動喫煙にあう人の割合　職場	
	11210		受動喫煙にあう人の割合　家庭	
	11211		受動喫煙にあう人の割合　飲食店	

分野		#	再掲	指標	個別施策
健康的な生活習慣の普及					①減塩対策の充実 ・「やさしおベジ増し宣言」の定着に向けた普及啓発 ・減塩教室実施マニュアルの活用促進・地域食育講座の開催 ・市町村・学校・保育所等と連携した食育の推進 ・職域と連携した事業所への研修会の開催 ・食品関連事業者と連携して減塩や野菜摂取量の増加に取り組む「やさしおベジ増しプロジェクト」の推進 ②適正飲酒についての普及啓発の推進 ・アルコール関連問題県民セミナー、アルコール関連問題対策研修会の継続開催 ・市町村、医療機関、薬局等での飲酒量チェックリストの掲示 ・がん検診、特定健康診査受診時の情報提供 ・県民公開講座等の講演会の開催 ・特定健康診査質問票の飲酒項目を効果的に活用するための研修会の開催 ・適正飲酒に関する保健指導の強化を目的とした研修会の開催 ・特定健康診査質問票による多量飲酒傾向にある人のスクリーニングの実施 ・支援ツールを活用した情報提供 ・支援ツールを用いた個別保健指導 ③身体活動を増加させるための普及啓発の推進 ・市町村営の健康ステーションの設置・運営支援 ・事業所と連携した健康ステーションの設置 ・職域と連携した事業所への研修会の開催 ・「おでかけ健康法」の普及啓発のため広報紙、ホームページ等を活用した情報発信 ④適正体重について正しい知識の普及 ・特定健康診査、がん検診等の機会を活用した普及啓発 ・職域と連携した事業所への研修会の開催 ・広報紙、ホームページ等を活用した情報発信
	アウトプット指標	12101		減塩に関する健康教育を実施する市町村数	
		12102		企業と連携し、減塩対策に取り組む市町村数	
		12103		やさしおベジ増しプロジェクト参加協力店舗数	
		12104		アルコール関連問題県民セミナーの実施回数	
		12105		アルコール関連問題対策研修会の実施回数	
		12106		活動量計等を使用した身体活動量の増加に取り組む市町村数	
		12107		協会けんぽ奈良支部「健康まるごと宣言事業所」数	
		12108	再掲	協会けんぽ奈良支部「健康まるごと宣言事業所」数	
	中間アウトカム指標	12201		成人の1日の食塩摂取量　男性	
		12202		成人の1日の食塩摂取量　女性	
		12203		生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている人の割合　男性	
		12204		生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている人の割合　女性	
		12205		運動習慣を有する人の割合　男性	
		12206		運動習慣を有する人の割合　女性	
		12207		BMIが21～27の人の割合　男性	
		12208		BMIが21～25の人の割合　女性	
感染症予防の充実					①肝炎対策の強化 ・保健所の肝炎ウイルス検査体制の強化 ・肝炎検査受検率向上となる工夫した情報提供 ・陽性者への医療費助成の継続実施 ・陽性者の重症化予防対策の促進 ・肝炎医療コーディネーターの養成と活用促進 ・肝疾患診療連携拠点病院の取組強化(肝疾患相談支援センターにおける相談支援、市町村等への技術支援、地域連携、データ分析の活用) ・県内医療機関のネットワークの構築と技術的支援 ・B型肝炎ワクチンの予防接種の周知 ・受診者数が増加した市町村の効果的な取組事例をまとめ、市町村への還元 ・市町村は、他の検（健）診と併せて、受診できる体制整備と、受診すべき対象者を選定した受診勧奨の実施 ②HTLV-1母子感染予防対策体制の整備 ・奈良県のHTLV-1母子感染支援体制を整備し 構築する ・奈良県母子感染予防対策検討会の実施 ・奈良県HTLV-1母子感染予防対策研修会の開催 ・母子感染予防マニュアル「HTLV-1母子感染予防対策支援マニュアル　第2版」を改正し周知 ③HPVの感染予防に関する周知・啓発
	アウトプット指標	13101		HTLV-1母子感染予防対策研修会の実施回数	
	中間アウトカム指標	13201		B型肝炎定期予防接種実施率	
		13202		B型肝炎ウイルス検診受診者累積数（市町村実施）	
		13203		C型肝炎ウイルス検診受診者累積数（市町村実施）	
		13204		B型肝炎ウイルス検査受検者累積数（保健所実施）	
		13205		C型肝炎ウイルス検査受検者累積数（保健所実施）	
		13206		HPVワクチンの実施率	

分野	#	再掲	指標	個別施策
2　がんの早期発見				
分野別アウトカム指標	20001		がん検診における早期がんの割合　胃がん	
	20002		がん検診における早期がんの割合　肺がん	
	20003		がん検診における早期がんの割合　大腸がん	
	20004		がん検診における早期がんの割合　乳がん	
	20005		がん検診における早期がんの割合　子宮頸がん	
	20006		がん登録における早期がんの割合　胃がん	
	20007		がん登録における早期がんの割合　肺がん	
	20008		がん登録における早期がんの割合　大腸がん	
	20009		がん登録における早期がんの割合　乳がん	
	20010		がん登録における早期がんの割合　子宮頸がん	
がん検診の受診促進				①県民に対するがん検診受診啓発 ・広報紙、インターネットを活用した普及啓発 ・奈良県民会議会員による街頭キャンペーンの実施 ②企業と連携したがん検診受診啓発 ・奈良県がん検診応援団新規会員加入に向けた周知 ・企業との連携による効果的な受診勧奨ツールの作成及び啓発 ③がん検診受診勧奨を推進するための人材育成 ・市町村におけるがん予防推進員の養成 ・企業・団体等と連携した人材育成 ④受診率向上に向けた市町村支援 ・個別受診勧奨・再勧奨の実施方法の検討、評価 ・受診しやすい体制整備 ・好事例の紹介
アウトプット指標	21101		「がん検診を受けよう！」奈良県民会議登録会員数	
	21102		奈良県がん検診応援団企業数	
	21103		がん予防推進員を養成し、活動している市町村数	
	21104		個別受診勧奨・再勧奨に取り組む市町村数	
	21105		セット検診を実施している市町村数　男性３がん	
	21106		セット検診を実施している市町村数　女性５がん	
	21107		休日検診を実施している市町村数　集団	
	21108		休日検診を実施している市町村数　個別	
	21109		早朝又は夜間検診を実施している市町村数	
	21110		特定健診と同時実施している市町村数　集団	
	21111		特定健診と同時実施している市町村数　個別	
	21112		職域検診（被扶養者健診等）と同時実施している市町村数　集団	
中間アウトカム指標	21201		がん検診受診率　胃がん	
	21202		がん検診受診率　肺がん	
	21203		がん検診受診率　大腸がん	
	21204		がん検診受診率　乳がん	
	21205		がん検診受診率　子宮頸がん	

分野	#	再掲	指標	個別施策
がん検診精度管理の充実				①がん検診従事者の資質向上 ・発見がん症例の追跡調査方法の検討、実施 ・症例検討会の開催 ・精度管理向上のための従事者研修会の開催 ②がん検診精度管理状況の把握及び評価 ・市町村がん検診結果の把握及びプロセス指標の評価 ・市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する 実態調査結果の把握及び評価 ・集団検診実施機関を対象とした精度管理調査の実施及び評価 ・個別検診実施機関を対象とした精度管理調査方法の検討 ・都道府県及び生活習慣病検診等管理指導協議会（各がん検診部会） の活動状況調査の報告 ・精密検査医療機関の登録要件の定期的な確認
アウトプット指標	22101		市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査において 実施率が80%以上である市町村数　胃がんX線・集団	
	22102		市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査において 実施率が80%以上である市町村数　胃がんX線・個別	
	22103		市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査において 実施率が80%以上である市町村数　胃がん内視鏡・個別	
	22104		市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査において 実施率が80%以上である市町村数　肺がん・集団	
	22105		市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査において 実施率が80%以上である市町村数　肺がん・個別	
	22106		市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査において 実施率が80%以上である市町村数　大腸がん・集団	
	22107		市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査において 実施率が80%以上である市町村数　大腸がん・個別	
	22108		市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査において 実施率が80%以上である市町村数　乳がん・集団	
	22109		市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査において 実施率が80%以上である市町村数　乳がん・個別	
	22110		市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査において 実施率が80%以上である市町村数　子宮頸がん・集団	
	22111		市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査において 実施率が80%以上である市町村数　子宮頸がん・個別	
	22112		指針に基づかないがん検診を実施している市町村数	
中間アウトカム指標	22201		精検受診率　胃がん	
	22202		精検受診率　肺がん	
	22203		精検受診率　大腸がん	
	22204		精検受診率　乳がん	
	22205		精検受診率　子宮頸がん	
	22206		精検未受診率　胃がん	
	22207		精検未受診率　肺がん	
	22208		精検未受診率　大腸がん	
	22209		精検未受診率　乳がん	
	22210		精検未受診率　子宮頸がん	
	22211		精検未把握率　胃がん	
	22212		精検未把握率　肺がん	
	22213		精検未把握率　大腸がん	
	22214		精検未把握率　乳がん	
	22215		精検未把握率　子宮頸がん	

分野	#	再掲	指標	個別施策
3　がん医療の充実				
分野別アウトカム指標	30001		5年相対生存率	
	30002		医師による診療・治療内容に満足している患者の割合	
	30003		診断や治療方針について、自分の疑問や意見を十分に医師に伝えられたと思う患者の割合	
	30004		がんの診断から治療開始までの状況を総合的に振り返り、納得いく治療を選択できたと思う患者の割合	
がん医療提供体制の充実・がん医療の質の向上（小児・AYA世代や高齢者等のがん医療の連携促進）				①拠点病院等の体制整備の充実 ・拠点病院等の適切な人材配置等の指定要件の定期的な確認 ・拠点病院等の実地調査の実施 ・拠点病院等の研修会等の取組支援 ・県拠点病院を中心とした病院間のネットワークの強化 ・感染症のまん延や災害等の状況においても必要ながん医療を提供する体制の確保 ②手術療法、放射線療法、薬物療法等の提供体制の充実 ・県拠点病院での人材の育成 ・拠点病院等での術中迅速病理診断や遠隔病理診断の実施体制の整備 ・放射線治療の連携体制の充実（放射線治療におけるメール会議の実施） ・多地点Ｗｅｂカンファレンス（薬物療法）の継続実施 ③チーム医療提供体制の充実 ・多職種でのカンファレンスの実施 ・薬物療法等の医療チーム研修会の継続実施 ・医科歯科連携の充実 ・拠点病院におけるがんのリハビリテーション体制の整備 ④がんゲノム医療提供体制の充実 ・県内でのがん薬物療法専門医の育成 ・拠点病院等へがん薬物療法専門医の配置 ⑤小児・AYA世代のがん医療の連携促進 ・協力連携体制の強化となる「近畿ブロック小児がん診療病院連絡会」に継続し参画 ・小児がん医療にかかる情報提供や相談窓口の充実 ・国の施策の情報を収集・検討 ⑥高齢者のがん対策の推進 ・関係する診療科と連携する体制の確保 ・国の施策の情報を収集・検討 ⑦その他がん医療の実施に向けた検討 ・国の施策の情報を収集 ・がん診療連携協議会への情報提供と検討 ⑧拠点病院等のがん医療の評価・分析 ・拠点病院等の実地調査による医療提供体制の実態把握及び評価分析 ・がん治療における安全上の問題の把握 ・業務改善のためのPDCAサイクルによる評価・分析 ⑨医療関係者へのがん診療情報の見える化 ・拠点病院等の取組や人材配置等の比較や好事例の公表 ・拠点病院等に向けたがん診療機能・実績等情報のとりまとめ ・とりまとめ結果をがん診療連携協議会等機会を捉えフィードバック
アウトプット指標	31101		拠点病院等の指定要件充足状況について実地調査の実施	
	31102		拠点病院等・支援病院の病理診断医師数	
	31103		BCPを整備している拠点病院等・支援病院の割合	
	31104		厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業（JANIS）の手術部位について登録している拠点病院等・支援病院の割合	
	31105		放射線治療専門医師数	
	31106		がん放射線療法看護認定看護師が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	
	31107		がん化学療法看護認定看護師またはがん薬物療法看護認定看護師が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	
	31108		がん専門薬剤師またはがん薬物療法認定薬剤師が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	
	31109		がん診療連携登録歯科医の人数	
	31110		周術期等口腔機能管理計画策定料を算定している医療機関数	
	31111		拠点病院でのがんリハビリテーションに係る業務に携わる専門的な知識および技能を有する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の人数	
	31112		がん薬物療法専門医師数	
	31113		がん薬物療法専門医が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	
	31114		多職種からなるAYA支援チームを設置している拠点病院等・支援病院の割合	
	31115		国立がん研究センターのQI研究に参加している拠点病院等・支援病院の割合	
	31116		日本医療機能評価機構の審査等の第三者による評価を受けている拠点病院等・支援病院の割合	
	31117		実地調査の結果について、がん診療連携協議会等への報告	
中間アウトカム指標	31201		悪性腫瘍手術の実施件数 ※人口10万人あたりの実施件数（1ヶ月分）	
	31202		放射線治療（体外照射）の実施件数 ※人口10万人あたりの実施件数（1ヶ月分）	
	31203		外来化学療法の実施件数 ※人口10万人あたりの実施件数（1ヶ月分）	
	31204		県内のがん患者が拠点病院等・支援病院に受診している割合	
	31205		周術期等口腔機能管理計画策定料の算定件数	
	31206		がんゲノム医療拠点病院でのがんゲノム遺伝子パネル検査実績	
	31207		診断・治療に関わる医師、看護師、他の医療スタッフは十分に連携していると思う患者の割合	

分野	#	再掲	指標	個別施策
患者目線でのがん診療情報の提供				①拠点病院等におけるデジタル化の推進 ・拠点病院において、患者等が利用可能なインターネット環境の整備 ②がん診療情報の提供内容及び周知の充実 ・拠点病院自らが、院内がん登録情報等を活用し、がん診療情報等を公表 ・国等の最新情報の把握・とりまとめ ・実態把握のための「ならのがんに関する患者意識調査」等アンケート調査の継続実施 ・医療従事者からの情報提供の強化 ・がん薬物療法の副作用に関する情報提供の強化 ・「療養ガイド」の改定・配布 ・「がんネットなら」などによる情報の周知 ・がん診療連携協議会と連携した、診断時からの情報提供の強化 ・患者に必要な医療情報等を拠点病院と連携し地域に向けて情報発信 ③妊孕性温存療法に関する周知の充実 ・妊孕性温存療法に要する費用の一部助成の実施 ・温存後生殖補助医療に要する費用の一部助成の実施 ・オンライン診療において妊孕性温存に関する相談を実施 ・県民への普及啓発の実施
アウトプット指標	32101		患者とその家族が利用可能なインターネット環境を整備している拠点病院等・支援病院の割合	
	32102		集学的治療等の内容や治療前後の生活における注意点等に関する冊子や視覚教材等がオンラインでも確認できる拠点病院等・支援病院の割合	
	32103		担当医からセカンドオピニオンの説明を受けた患者の割合	
	32104		妊孕性温存療法に関する啓発リーフレットの配布医療機関数	
中間アウトカム指標	32201		がん治療を決めるまでの間、医師等からほしい情報を得られたと思う患者の割合	
	32202		がん治療方法について情報が不十分であると思う患者の割合	
	32203		病院の診療体制や治療状況についての情報が不十分であると思う患者の割合	
	32204		「がんネットなら」の認知度	
	32205		「がんネットなら」のページビュー数	
	32206		医師から不妊への影響について説明を受けた割合（40歳未満）	
	32207		妊孕性温存相談窓口における相談件数	
	32208		妊孕性温存療法の費用助成件数	
4　がんと診断された時からの緩和ケア				
分野別アウトカム指標	40001		からだの苦痛に対する緩和ケアが希望に応じてすぐに提供されたと思う患者の割合	
	40002		からだの苦痛が改善されたと思う患者の割合	
	40003		気持ちのつらさに対する緩和ケアが希望に応じてすぐに提供されたと思う患者の割合	
	40004		気持ちのつらさが改善されたと思う患者の割合	
緩和ケア提供体制の充実				①拠点病院等の緩和ケア提供体制の質の向上 ・がん診療連携拠点病院等でのがん患者カウンセリングの実施促進 ・地域と連携した緩和ケア外来の利用促進 ・緩和ケアチーム研修会の実施 ・診断時からの苦痛のスクリーニング等、緩和ケア提供体制に関する評価・分析・公表 ・緩和ケア提供体制の指定要件の確認及び評価・分析 ・業務改善のためのPDCAサイクルによる評価・分析 ②医療従事者への緩和ケア研修会の充実 ・拠点病院等の医師の緩和ケア研修の受講の徹底 ・看護師等のための緩和ケア研修会の実施 ・がん性疼痛のための医療用麻薬適正使用推進講習会の受講促進
アウトプット指標	41101		がん看護専門看護師が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	
	41102		緩和ケア認定看護師が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	
	41103		緩和ケアチーム研修会の参加医療機関数	
	41104		がん患者指導管理料イを算定している医療機関数	
	41105		がん患者指導管理料ロを算定している医療機関数	
	41106		栄養サポートチーム加算を算定している医療機関数	
	41107		拠点病院等・支援病院における、1年以上自施設に所属するがん診療に携わる医師・歯科医師の緩和ケア研修会受講率	
	41108		看護師等の緩和ケア研修会（ELNEC-J）の受講者数	
	41109		がん性疼痛のための医療用麻薬適正使用推進講習会の受講者数	
中間アウトカム指標	41201		拠点病院等・支援病院における緩和ケアチームの年間新規介入患者数	
	41202		拠点病院等・支援病院における緩和ケア外来患者の年間新規診療症例数	
	41203		拠点病院等・支援病院における緩和ケア外来患者の年間受診患者のべ数	
	41204		がん患者指導管理料イの算定件数	
	41205		がん患者指導管理料ロの算定件数	
	41206		栄養サポートチーム加算の算定件数	

分野	#	再掲	指標	個別施策
緩和ケアの理解促進と情報提供の充実				①緩和ケアに関する情報の充実、普及啓発 ・「がんネットなら」「がん患者さんのための療養ガイド」等の内容の充実 ・拠点病院等の地域に向けた公開講座の実施 ・患者に必要な医療情報等を拠点病院等と連携し地域に向けて情報発信
アウトプット指標	42101		拠点病院等における公開講座の実施回数	
中間アウトカム指標	42201		緩和ケアについて知っている患者の割合	
	42202		緩和ケアはがんと診断された時から受けるものだと知っている患者の割合	
	42203		「がんネットなら」の認知度	
	42204	再掲	「がんネットなら」のページビュー数	
5　地域連携				
分野別アウトカム指標	50001		自分の望む場所で療養生活を送ることが可能であると思う患者の割合	
拠点病院等の地域連携体制の充実				①拠点病院等と病病連携・病診連携の促進 ・地域の多職種連携カンファレンスの実施 ・地域連携会議の実施 ・医療圏内の診療所に対し、がん診療等に関するアンケート調査を実施 ②がん患者の口腔ケアの医科歯科連携の充実 ・登録歯科医にかかる課題把握 ・登録歯科医のスキルアップ研修会の実施 ・医科歯科連携を促進するための研修会の実施 ・県民への周知強化
アウトプット指標	51101		拠点病院等・支援病院における緩和ケアに関する多職種カンファレンスに参加した年間回数	
	51102		連携歯科医療機関数	
	51103		周術期口腔機能管理料（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）を算定している医療機関数	
中間アウトカム指標	51201		病院から診療所・在宅医療（看護も含む）へ移った際、病院での情報（診療方針）が診療所、訪問看護ステーションに円滑に伝わったと思う患者の割合	
	51202		医科歯科連携数	
	51203		周術期口腔機能管理料（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）の算定件数	
在宅緩和ケア提供体制の整備及び充実				①在宅医療機能の把握・公表 ・拠点病院等が在宅緩和ケアに対応できる診療所等の在宅医療機能の把握・公表 ・県内の病院等の在宅医療の取組の把握 ・「がんネットなら」等での在宅医療機能の情報提供 ②在宅緩和ケアに携わる人材育成 ・地域のかかりつけ医等への在宅緩和ケア研修会の実施 ・がん性疼痛管理を中心とした緩和ケアに関する研修会の実施
アウトプット指標	52101		拠点病院等が把握している在宅緩和ケアが提供できる診療所数	
	52102		在宅療養支援病院・診療所数	
	52103		機能強化型在宅療養支援病院・診療所数	
	52104		在宅療養支援歯科診療所数	
	52105		在宅緩和ケア研修会の実施回数	
	52106		がん性疼痛管理を中心とした緩和ケアに関する研修会の実施回数	
中間アウトカム指標	52201		拠点病院等・支援病院における地域の医療機関から緩和ケア外来への年間新規紹介患者数	
	52202		拠点病院等・支援病院における地域の医療機関から緩和ケア外来への年間受診患者のべ数	
がん患者や県民への情報提供普及啓発				①在宅療養生活に役立つ情報内容の充実 ・「がんネットなら」や広報誌等での普及啓発
中間アウトカム指標	53201		自宅での療養生活についての情報が不十分であると思う患者の割合	
	53202		「がんネットなら」の認知度	
	53203	再掲	「がんネットなら」のページビュー数	

分野	#	再掲	指標	個別施策
6　相談支援及び情報提供				
分野別アウトカム指標	60001		からだや治療のことで心配になったとき、担当医以外にも相談できるところがある患者の割合	①がん相談支援センターの利用促進と相談支援の質の向上 【利用促進】 ・拠点病院内での広報 ・拠点病院等の主治医等による患者への周知 ・県民だより等、県広報を通じた周知 ・院内職員に対するがん相談支援センターの周知 ・がん相談支援センターと院内診療従事者が協働し、患者・家族がん相談支援センターを訪問する仕組みの構築 【質の向上】 ・国立がん研究センター相談員指導者研修等の継続受講 ・拠点病院等による相談員を対象とした研修会の実施 ・がん相談支援センター利用者満足度調査の実施 ②小児・AYA世代・家族支援体制の強化 ・若年世代に対するがん相談支援センターの周知方法の検討 ・小児・AYA世代のがん患者のニーズの情報収集と交流会の実施 ・アピアランスケアに対応した相談窓口の設置 ・妊孕性温存相談窓口の設置 ③高齢者に応じた相談支援体制 ・高齢者に応じた相談窓口の検討と整備 ・意思決定支援が可能となるための方法の検討 ④がん患者サロンの充実・強化 ・ピア・サポーター、患者会との連携方法について検討 ・がん患者サロンの開催 ・相談員の情報共有の場「がん患者サロン運営者会議」の実施 ・拠点病院がピア・サポーターと連携し「運営会議」を実施 ・がん患者サロンの利用者拡大のための周知 ・国のピア・サポーター活動実態調査や養成研修の見直し結果に基づいたピア・サポーターの養成 ・がん患者団体の活動発表や情報交換の場の提供促進
	60002		がんと診断されたことによる心配や悩みは、何らかの相談支援によって軽減されたと思う患者の割合	
相談支援機能の強化（小児・AYA世代、高齢者）				
アウトプット指標	61101		相談員研修を受講したがん相談支援センターの相談員の人数	
	61102	再掲	多職種からなるAYA支援チームを設置している拠点病院等・支援病院の割合	
	61103		がん患者サロンの実施回数　拠点病院等・支援病院	
	61104		がん患者サロンの実施回数　保健所	
	61105		ピア・サポーター登録者数	
中間アウトカム指標	61201		がん患者サロンの利用者数	
	61202		がん相談支援センターでの新規相談件数	
	61203		がん相談支援センターの利用者数	
患者目線での情報提供の充実				①患者に必要ながんに関する情報の見える化 ・診療実態データの把握・分析 ・適切でわかりやすい情報提供方法の検討、とりまとめ ・がん診療情報の「がんネットなら」での分かりやすい情報提供やリーフレット等での周知 ・拠点病院自らが院内がん登録情報等を活用し、がん診療情報等を公表 ・実態把握のための「ならのがんに関する患者意識調査」等アンケート調査の継続実施 ・最新情報等の把握、とりまとめ ②多様なツールを活用したがんに関する情報の周知強化 ・「がんネットなら」や「療養ガイド」、県民だより等での情報提供 ・医療従事者を対象に「がんネットなら」等の情報の周知強化 ・患者に必要な医療情報等を拠点病院と連携し、地域に向けて情報発信
中間アウトカム指標	62201		がん相談支援センターの認知度	
	62202		がん患者サロンの認知度	
	62203	再掲	「がんネットなら」の認知度	
	62204	再掲	「がんネットなら」のページビュー数	
	62205		がんに関する情報（治療方法、診療体制、治療費用、社会保障制度など）が不十分であると思う患者の割合	
7　がん患者等の社会的問題への対策				①治療と仕事の両立支援 【治療と仕事の両立支援の充実】 ・拠点病院の就労相談の継続実施 ・相談窓口周知リーフレットの配布 ・医療従事者の理解促進のための研修会の実施 ・相談員の資質向上のための研修会の実施 ・社会保険労務士・相談員の情報交換会の実施 【事業所の両立支援体制の整備の推進】 ・全国健康保険協会奈良県支部等団体と連携した事業者への啓発（講演会・啓発等） ・奈良県産業保健総合支援センター事業所向けセミナーや産業医等への研修等の周知 ・奈良労働局の「地域両立支援推進会議」の実施 ②がん患者の治療と学業の両立支援 ・特別支援学校における病弱教育部門のセンター機能の周知 ・公立学校の特別支援教育コーディネーターの周知 ・高等学校、小中学校の教育におけるICT体制整備の周知 ・教育担当者連絡会議の開催
分野別アウトカム指標	70001		現在、仕事を継続しているがん患者の割合	
	70002		経済的支援や利用できる社会保障制度などの情報が不十分であると思う患者の割合	
	70003		がん治療による外見の変化に関する悩みを相談できた患者の割合	
がん患者の治療と仕事や学業の両立支援体制の整備				
アウトプット指標	71101		仕事と治療の両立支援体制のある事業所の割合	
中間アウトカム指標	71201		がん相談支援センターにおける「社会生活（仕事・治療）」に関する相談件数	
	71202		がん相談支援センターにおける「社会生活（学業）」に関する相談件数	

分野	#	再掲	指標	個別施策
その他ライフステージに応じた社会的な問題（アピアランスケア・妊孕性温存療法等）への支援				①アピアランスケアの充実 ・拠点病院におけるアピアランスケアの相談の実施 ・市町村によるアピアランスケア支援事業（補整具等の助成制度）の拡充 ・アピアランスケア支援事業を実施する市町村への支援 ②妊孕性温存療法・温存後生殖補助医療相談体制の充実 ・拠点病院における妊孕性温存に関する相談の実施 ・妊孕性温存療法に要する費用の一部助成 ・温存後生殖補助医療に要する費用の一部助成 ③がん診断後の自殺対策の充実 ・緩和ケア研修会の実施 ・拠点病院の自殺リスクに関する研修の実施 ・診療方針に関する患者の意思決定に対する支援 ・患者の心理的不安を軽減するための面接の実施（看護師、公認心理士）
アウトプット指標	72101		アピアランスケア支援事業実施市町村数	
	72102	再掲	妊孕性温存療法に関する啓発リーフレットの配布医療機関数	
	72103		自殺リスクに関する研修を実施した拠点病院数	
	72104	再掲	がん患者指導管理料イを算定している医療機関数	
	72105	再掲	がん患者指導管理料ロを算定している医療機関数	
	72106	再掲	拠点病院等・支援病院における、１年以上自施設に所属するがん診療に携わる医師・歯科医師の緩和ケア研修会受講率	
中間アウトカム指標	72201		がん相談支援センターにおける「アピアランスケア」に関する相談件数	
	72202		アピアランスケア支援事業における費用助成件数	
	72203		がん相談支援センターにおける「妊孕性・生殖機能」に関する相談件数	
	72204		妊孕性温存療法の費用助成件数	
8　これらを支える基盤整備				
がん登録				1　がん登録の精度向上 ①全国がん登録のスムーズな運営 ②がん登録の精度向上 ・がん登録担当者研修会の実施 2　がん登録データ等を活用したがん対策の検討・実施 ①がん登録データの分析 ・がん登録データ（地域がん登録、院内がん登録、全国がん登録）の把握 ・各種分析及び評価の結果の公表（報告書作成及びホームページに掲載） ・予防・早期発見にかかるデータの把握 ・多面的ながん関連データの連携・分析 ②データを活用したがん対策の検討・実施 ・医療機関や市町村等と連携したデータ分析の検証 ・死亡率の分析結果や地域別課題に応じたがん対策の検討 ・市町村や医療関係者に向けた効果的ながん対策の提言 ・全国がん登録データの提供体制の整備（審議会等の設置・運営） 3　データを活用した情報提供等 ①患者目線でのがん診療情報の提供 ・診療実態データの把握・分析 ・適切でわかりやすい情報提供方法の検討、とりまとめ ・診療情報の「がんネットなら」でのわかりやすい情報提供やリーフレット等での周知
アウトプット指標	81101		全国がん登録オンラインシステムでの申請可能な医療機関数	
	81102		研修参加医療機関数	
	81104		保健所による市町村等を対象とした検討会の実施回数	
	81105		審議会の開催回数	
	81106		研修会の実施回数	
中間アウトカム指標	81201		DCN：死亡情報で初めて把握された症例	
	81202		DCO：死亡情報のみの症例	
	81203		MI比：死亡/罹患比	
	81204		データ活用の件数	
	81205		がんの病態や統計データ等の情報が不十分であると思う患者の割合	
	81206		「がんネットなら」ページビュー数（がん登録ページ）	
がん教育・知識の普及啓発				1　中学校・高等学校におけるがん教育の充実、推進 ①ICTを活用したがん教育用教材等の作成 ②外部講師を活用したがん教育の推進 2　小学校（高学年）におけるがん教育の推進 ①イベントを活用した小学生へのがん教育の普及啓発 ②外部講師を活用したがん教育の検討 3　がん対策全般に関する普及啓発の推進 ①がん対策にかかる普及啓発 ・がん医療等各分野での情報提供の推進 ・「がんネットなら」を活用した普及啓発の促進 ・患者団体等の協力を得た普及啓発の実施
アウトプット指標	82101		中学校・高等学校におけるがん教育教材を活用したがん教育の実施率	
	82102		中学校・高等学校における外部講師を活用したがん教育の実施率	
	82103		教員を対象としたがん教育に関する研修会の実施回数	
	82104		啓発用リーフレットを活用したがんに関する啓発の実施率	
中間アウトカム指標	82201		がんは誰もがかかる可能性のある病気であると回答した人の割合	
	82202		たばこを吸わないこと、バランスよく食事をすること、適度な運動をすることなどによって、予防できるがんもあると回答した人の割合	
	82203		早期発見すればがんは治りやすいと回答した人の割合	
	82204		がん検診を受けられる年齢になったら検診を受けようと思うと回答した人の割合	
	82205		がんになっている人も過ごしやすい世の中にしたいと回答した人の割合	
	82206	再掲	「がんネットなら」のページビュー数	